

社会学委員会（第26期・第2回） 議事要旨

日 時：令和5年10月27日（金）12:00～13:00

場 所：オンライン開催

出席者：阿部彩、有田伸、岩井紀子、◎白波瀬佐和子（◎は委員長）、広井良典、和氣純子

議事録作成者：阿部彩、有田伸

議 題

- （1）前回議事要旨の確認
- （2）分科会の設置と運営について
- （3）その他

1. 前回議事要旨の確認

確認した。

2. 分科会の設置と運営について

前回からの議論に引き続き検討の結果、それぞれの分科会についての方針および担当者（世話人）を以下の通り決定した。（カッコ内 世話人）

＜前期からの分科会について＞

- 社会理論分科会（有田）：社会理論を社会の課題解決に活用することを目的とする分科会に刷新。
- フューチャー・ソシオロジー分科会：社会理論分科会に統合。
- 社会福祉学分科会（和氣）：名称を「価値とイノベーションの創発による福祉システムの検討分科会」と変更し、より学際的に展開。
- 社会統計調査アーカイブ分科会（岩井）
- Web調査の課題に関する検討分科会（岩井）
上記2分科会は、若手委員の意向を取り入れて統合・再編を検討中。
- 災害・復興知の再審と社会的モニタリングの方法検討分科会（岩井）：継続
- ジェンダー研究分科会（白波瀬）：継続。他の委員会のジェンダー関連分科会との連携、分野連携を含め方向性について検討中。
- 社会学委員会・経済学委員会合同包摂的・社会政策に関する多角的検討分科会（広井）：継続
- 心理学・教育学委員会・言語・文学委員会・哲学委員会・社会学委員会・史学委員会・地域研究委員会・情報学委員会合同 デジタル時代における新しい人文・社会科学に関する分科会：廃止
- 新しい社会的課題の解決に関する総合的検討分科会：廃止

＜新規＞

- 子どもの権利保障分科会【仮名】（阿部）：教育・心理、経済委員会、第2部第3部と連携を図り、分野横断的に子どもの権利保障をテーマと

する新しい分科会を提案する。

3. その他

11月中旬までに各分科会の設置提案書（案）を作成し、検討する。

（以上）